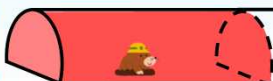


# びより とんねる日和

能代河川国道事務所  
第6号  
2019.09.30

長かった残暑も落ち着き、  
秋風が心地よい季節となりましたね。  
風邪などひかないよう注意していきましょう。  
それでは今日も、絶好の「とんねる日和」\_\_。



9月30日時点 239 m

小繫トンネル 全長1,153m

## 現場探索日記

### ー現場で活躍する機械たちー

トンネル工事現場では、工事を進めるにあたりたくさんの機械たちが活躍しています。  
今回はその機械をご紹介します。と思います。



### 「重ダンプ車」

掘った“ズリ”をトンネルの外に運び出す機械です。

- 全長：6.990m
- 全高：3.595m
- 車両総重量：50.750t



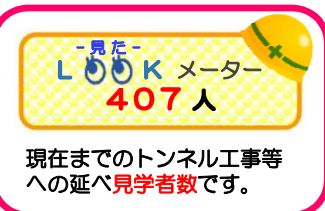
タイヤの大きさは約1.5mで隣に立ってみると大きいのが一目で分かりますね。

#### Q.「ズリ」ってな～に??

掘削時に掘り出される土砂や岩石のことです。サイドダンプショベルがかき出した岩ずりを重ダンプ車に積み込み、重ダンプ車がトンネル外の仮置場へ運搬する、という流れになります。トンネルの中から運びだされたズリは、一旦仮置場に運び、その後道路の盛土に使われます。

#### Q.普通のダンプ車と何が違うの??

小繫トンネル工事で使用しているダンプトラックは通常の約3倍の量、重さは最大30tもの容量を載せて運搬することができます。大きすぎるため一般の道路は走ることができず、現場内でのみ使用しています。作業現場に重ダンプの各パーツを運び、現場内で組み立てて重ダンプを完成させるため実際に見かけることは少ない機械です。



#### ー編集後記ー

今号は、現場探索日記として、小繫トンネルで使用している機械について取り上げました。トンネル工事で使用している機械はどれも特殊な機械ばかりで見るだけでワクワクしますね！次回は岩盤に穴を開けるあの機械?!次号もお楽しみに(♡)！  
それでは明日もトンネル日和♪